|  |
| --- |
| 認定権者記載欄 |
|  |  |  |
|  |  |  |

様式第５－（ロ）－①

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（ロ－①） 令和　　年　　月　　日 東　通　村　長　　様 　 　　　　　　住　　所　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　印　　　　　　　　　　　　　　　（名称及び代表者の氏名）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号　私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、主要原材料である原油及び石油製品（以下「原油等」という。）の価格が著しく上昇しているにもかかわらず、製品等価格の引上げが著しく困難であるため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。（表)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

記①原油等の仕入単価の上昇 Ｅ 　　　 　　　　　ｅ ×100－100　 　　　　　　　　 　　 　上昇率　　　　　　　　％　Ｅ：原油等の最近１か月間における平均仕入れ単価　　　　　　　　　　　　　　円（注１）　ｅ：Ｅの期間に対応する前年１か月間の平均仕入れ単価　 円（注１）②原油等が売上原価に占める割合 　　 Ｓ  Ｃ ×100 　　　 　　 　　　　 　依存率　　　　　 　　％ Ｃ：申込時点における最新の売上原価 　　　　　 　　　　　円（注１） Ｓ：Ｃの売上原価に対応する原油等の仕入価格 　　　 　　　　　　　円（注１）③製品等価格への転嫁の状況 Ａ 　 ａ 　　　　　　　　 Ｂ　　 ｂ 　＝Ｐ 　　　　　　 　　 Ｐ＝ 　　　 　　　　　 Ａ：申込時点における最近３か月間の原油等の仕入価格 　　　　　 　　　　円（注１）　ａ：Ａの期間に対応する前年３か月間の原油等の仕入価格 　　　　　　 　　　円（注１） Ｂ：申込時点における最近３か月間の売上高 　 　　　　　　 　 円（注１）　ｂ：Ｂの期間に対応する前年３か月間の売上高 円（注１） |
| 上記のとおり相違ないことを認定する。東　　　第　　　　号令和　　　年　　　月　　　日本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（認定者）東通村長　畑　中　稔　朗 |

（注１）申請者全体の値を記載

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

様式第５－（ロ）－①

申請者名：　　　　　　　　　　　　　　　印

（表１：事業が属する業種毎の最近１年間の売上高）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業種 | 最近の売上高 | 構成比 |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
|  | 円 | ％ |
| 全体の売上高 | 円 | 100％ |

（表２：企業全体に係る原油等の仕入単価の上昇）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 原油等の最近１か月の平均仕入単価 | 原油等の前年同月の平均仕入単価 | 原油等の仕入単価の上昇率（E/ｅ×100－100） |
| 企業全体 | 円【Ｅ】 | 円【ｅ】 | ％ |

（表３：企業全体の売上原価に占める原油等の仕入価格の割合）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 最新の売上原価 | 最新の売上原価に対応する原油等の仕入価格 | 売上原価に占める原油等の仕入価格の割合（S/C×100） |
| 企業全体 | 円【Ｃ】 | 円【Ｓ】 | ％ |

（注）最新の売上原価及び原油等の仕入価格は、直近の決算期の値を用いることも可。

（表４：企業全体の製品等価格への転嫁の状況）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 最近３か月間の原油等の仕入価格 | 最近３か月間の売上高 | （A/B） | 前年同期の原油等の仕入価格 | 前年同期の売上高 | （a/b） | （A/B）－（a/b）＝Ｐ |
| 企業全体 | 円【A】 | 円【B】 |  | 円【a】 | 円【b】 |  |  |

（注）認定申請にあたっては、営んでいる事業が全て指定業種に属することが証明できる書類等（例えば、取り扱っている製品・サービス等を証明できる書類、許認可証など）や、上記の売上高が分かる書類等（例えば、試算表や売上台帳など）の提出が必要。

　　　提出できない場合は、その理由を明記のうえ、税理士の署名・押印が必要となります。

　税理士の確認印がある場合でも、必要に応じて資料を提出してもらうことがあります。

≪試算表等の添付ができない場合はその理由≫

|  |
| --- |
|  |
|  |

≪税理士確認欄≫

上記売上高の数値について、間違いないことを確認しました。

確認日　　　令和　　年　　月　　日

税理士署名　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　印